

7-2 社会評価

7-2-1 教育へのインパクト

(1) エジプトにおける教育の現状と課題

1952年の変革を機にエジプト政府は、「教育は空気や水と同様、万民の権利である」という嵩高な目標を実現すべく、

- すべての教育段階における教育の無償化
- 初等教育の義務教育化
- 学校の増設および文部省指導の下での教育カリキュラムの統一
- 教師の増員と質の向上
- 大学の増設と高等教育省の設置

などを推進してきた。

こうした政策の結果、就学者数の比率、成人識字率、学校数の増大は顕著であった。たとえば、文盲率をみると、表7-14の如く、1960年の70.5%は1976年には56.5%まで減少した。また、高等教育修了者の割合も1960年には0.8%に過ぎなかったが、1976年には2.2%に増大した。

しかしながら、文盲率は依然として高く、また高等教育修了者の割合も人口全体からみれば少なく、引き続き教育の普及への努力が必要である。すなわち、増大する人口に対処する教育施設の拡充や教師の養成、生産性向上や経済開発に欠くことのできない技能教育の普及、近代化に向けての大衆教育の促進などが直面する重要な課題となっている。

Table 7-14 POPULATION BREAKDOWN BY SEX AND EDUCATIONAL BACKGROUND
(Persons age 10 and over)

Education	1960 census			1976 census		
	Male	Female	Total	Male	Female	Total
Illiteracy	56.9	84.0	70.5	43.2	71.0	56.5
Reading/writing	32.6	12.4	22.5	33.2	16.2	25.1
Middle education	9.0	3.4	6.2	20.4	11.6	16.2
Higher education	1.5	0.2	0.8	3.2	1.2	2.2

Source: Tentative results of CAPMAS 1960 and 1976 censuses

(2) 教育放送の現状

文盲率の高い発展途上国においては、文盲率の低減と教育普及の有効な手段として近年、視聴覚教育の効用が認識され、テレビの教育的利用がますます積極的に進められている。エジプトもまたこの例外ではなく、テレビ放送が国民の教育にとって重要な役割を果たしている。

表7-15は、近年におけるERTUの教育テレビ放送の1日あたりの放送時間である。1983/84年には、1日平均約1時間20分、年間概そ500時間の教育放送を実施した。

教育番組はほとんど自局制作番組であり、その内容は小・中・高生の一部を対象とした学校教育放送の他、職業訓練番組や放送大学番組(A.U.プログラム)などである。

一方、教育放送の利用は、受信機が学校にはほとんど普及していない関係上、もっぱら家庭で利用されている。

Table 7-15 DAILY EDUCATIONAL TELEVISION SERVICES

Year	Educational Services	% of Total Services
1978	- hour 44 min.	4
1979	- hour 44 min.	4
1980	- hour 19 min.	1.6
1981	- hour 54 min.	3.7
1981/82	1 hour 02 min.	4.2
1982/83	1 hour 17 min.	5.2
1983/84	1 hour 22 min.	5.4

(3) 新テレビセンターの貢献

本プロジェクトでは、あらたに中・高生の一年生や二年生などを対象とした学校教育番組が数多く見込んであり、これらは学校教育にとって新しい視聴覚機材として教育や実習の課程で大きな効果を上げるものと期待される。また、技能教育に視聴覚機材は極めて効果的と考えられており、職業学校や職業教育の必要な一般市民にとって、教育の場で職業訓練番組が導入されることになれば、技術の習得に大きなプラスとなる。

学校教育番組や職業訓練番組の他にも、本プロジェクトの教育番組には、教師向番組や外国語教育番組、アラビア語教育番組、子供向番組が含まれている。特に、教師向番組は、教師の養成、質の向上といったニーズに答えるものであり、教授技能がより良い教育の中核的条件であるという意味で大きな意義を持つものと考えられる。一方アラビア語教育番組や職業訓練番組は、文盲率の低減等に効果的であるばかりでなく、若者の極端なホワイトカラー指向の是正のとっても有益なものとなろう。子供向番組は就学前児童にとって教育的であるだけでなく、家庭生活の充実にとってもプラスになるであろう。

7-2-2 文化的意義

国民の日常生活における文化の重要性に鑑み、エジプト政府は文化省を設立した。現在、全国の村や町には、劇場や映画館、図書館、展示会場を収容した文化センターが数多く設立され国民に広く利用されている。一方、言うまでもなくエジプトは古代文明発祥の地であり、その歴史、文化は保存、継承されねばならない。

こうした国民の文化活動の促進、伝統と文化の継承という面でもテレビ放送の果たす役割は大きい。表7-16は、1978年からのERTUの文化番組の放送時間を示したものであり、1983/84年には1日あたり約4時間40分、年間1,715時間もの放送を実施した。それらは文学、詩、美術の他、世界的なドラマや経済、科学の分野まで広範囲な分野に渡っている。

Table 7-16 DAILY BROADCAST TIME OF CULTURAL PROGRAMS

Year	Cultural Services	% of Total Services
1978	2 hours 13 min.	12.2
1979	2 hours 14 min.	12.4
1980	2 hours 40 min.	13.2
1981	4 hours 03 min.	16.9
1981/82	4 hours 32 min.	18.4
1982/83	4 hours 23 min.	17.8
1983/84	4 hours 42 min.	18.5

こうしたなかにあつて新テレビセンターは、近代的な設備を活用して高品位、高規格の文化番組を制作し、国民と国家の文化的要求にこたえていくことが期待される。テレビは、最も強力なメディアの1つとしてエジプト国民の日常生活の中に深く浸透しており、新テレビセンターでさまざまな技術を導入して作られるテレビドラマ、文化番組、バラエティなどは国民の文化の多面的な普及発達に役立ち、国民の文化的な水準の向上に寄与すると考えられる。この他にも、テレビを通じて地方と都市との間の文化交流、エジプトの文化の海外への紹介とそれによる観光客の増大などにも大きな効果が期待される。

7-2-3 社会、生活に及ぼすインパクト

新テレビセンターで制作される教育番組、教育ドラマ、身のまわりで日常的に起きるさまざまな細い問題（健康、衛生など）の解決に参考となる特定情報を提供するショート・プログラム、広告について社会と生活に対する影響という視点からみると、栄養改善や衛生向上、女性の労働力への参加、十分知識のある消費者（団体）の増加と消費生活の向上といった社会経済的效果が考えられる。

7-2-4 経済、産業に及ぼすインパクト

本プロジェクトの実施はエジプトの経済、産業に対しても以下のようなインパクトを与えるものと考えられる。

- 番組の海外販売は収入として新テレビセンターの経営基盤を支えるばかりでなく、外貨事情の厳しいエジプトにとって、外貨獲得という意味で大きな意義をもっている。
- 本プロジェクトの実施により、ERTUの自局制作比率は飛躍的に向上することになる。これは番組供給手段からみれば輸入番組から自主制作への展開であり、外貨事情の厳しいエジプトにとって、外貨節約効果となる。
- 本プロジェクトに必要な投資額のうち約30%に相当する68百万ポンドが内貨であり、こうした大規模な投資は建設期間中にシックス・オーバーシティの住民や地元の関連産業に対して直接的な経済的恩恵を与えるものと考えられる。例えば、本プロジェクトがもたらす雇用創出効果を試算すると、建築工事1㎡あたり6人・日の未熟労働者を必要とすれば、トータルで約70万人・日の雇用創出効果が考えられる。

7-3 結論と提言

新テレビセンタープロジェクトの財務分析は、(i)初期投資のうち内貨部分(約29%)を政府が公共投資する、(ii)外貨部分に低利の長期のローンを適用する、(iii)一般番組のコストの一部を収入として政府より受け入れるなどの条件を前提としている。一方、新センターは、近年における番組の海外販売の好結果を反映して、今後更に大きな収入を得るものと見込まれる。こうしたことから、財務分析の結果は、操業後の7年間は累積赤字が続くものの、8年目(1998年)には黒字に転換し、その後は妥当な収益を確保できる見通しである。また、借入金に対する返済能力も全般的に余裕があり、上述の資金構成に十二分に耐えるものである。一方、このプロジェクトの内部収益率は7.72%と計算され、借入金の金利4%の条件下では、本プロジェクトは実現可能であると言える。しかも、新テレビセンタープロジェクトは、事業実施体にもたらされる財務的な収入とは別に、教育の普及、文化の向上、社会サービスの向上、関連する経済活動の振興といった、所謂、社会経済的効果をもたらすものと考えられる。したがって、財務分析と社会評価の立場から、本プロジェクトの早期実現を提言することができる。

付 属 資 料

ANNEX 7-1

BASE CASE

TABLE PROFIT AND LOSS STATEMENT

DESCRIPTION	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
1. REVENUE																				
1) Marketing Program Overseas	8577	10771	13294	16094	25225	28857	31027	33272	35668	38185	40814	40814	40814	40814	40814	40814	40814	40814	40814	40814
2) Marketing Program Domestic	518	594	680	779	891	1022	1175	1350	1553	1782	2048	2048	2048	2048	2048	2048	2048	2048	2048	2048
3) Spot Advertising	1120	1120	1120	1120	1600	1600	1600	1600	1600	1600	1600	1600	1600	1600	1600	1600	1600	1600	1600	1600
4) Rentals of Restaurant etc.	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36
5) Government Refunding	8308	7558	6984	6493	10430	9660	9049	8564	8180	7877	9974	9298	8762	8337	9700	9882	8590	8200	7890	7544
TOTAL	18558	20079	22093	24522	38182	41176	42887	44822	47037	49440	54472	53795	53260	52835	54199	53580	53088	52698	52388	52142
2. OPERATING EXPENSE																				
1) Direct Cost	8199	8285	8414	8559	14050	14265	14402	14581	14782	15003	15279	15254	15254	15254	15254	15279	15254	15254	15254	15254
-Direct Personnel Wage	2673	2673	2673	2673	4402	4402	4402	4402	4402	4402	4402	4402	4402	4402	4402	4402	4402	4402	4402	4402
-Programming Cost	4634	4634	4634	4634	7984	7984	7984	7984	7984	7984	7984	7984	7984	7984	7984	7984	7984	7984	7984	7984
-Utility Cost	282	282	282	282	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360
-Sound Tape Cost	25	0	0	0	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	25	0	0	0	0
-VTR Tape Cost	533	637	757	892	1215	1392	1539	1700	1881	2079	2303	2303	2303	2303	2303	2303	2303	2303	2303	2303
-Marketing Commission	52	59	68	78	89	102	117	135	155	178	205	205	205	205	205	205	205	205	205	205
2) Indirect Cost	2056	2061	2067	2074	2356	2367	2373	2382	2392	2403	2417	2422	2422	2422	2422	2422	2422	2422	2422	2422
-Management Personnel Wage	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222
-Maintenance and Repair	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346
-Miscellaneous Cost	488	493	499	506	810	821	827	836	846	857	871	870	870	870	870	871	870	870	870	870
TOTAL	10265	10346	10482	10634	17006	17231	17375	17563	17774	18007	18296	18270	18270	18270	18270	18296	18270	18270	18270	18270
3. DEPRECIATION																				
1) Broadcasting Fac.	9381	7449	5914	4696	10563	8386	6660	5287	4198	3334	9217	7318	5811	4614	8450	6709	5327	4230	3358	2666
2) Building	2326	2326	2326	2326	3001	3001	3001	3001	3001	3001	3001	3001	3001	3001	3001	3001	3001	3001	3001	3001
TOTAL	11707	9775	8240	7022	13564	11387	9661	8288	7199	6335	12218	10319	8812	7615	11451	9710	8328	7231	6359	5667
4. INTEREST PAYMENT																				
1) Foreign Loan	14277	5436	5994	6501	6275	6047	5774	5470	5132	4794	4456	4118	3780	3442	3104	2766	2427	2089	1751	1413
5. OPERATING PROFIT																				
	-17680	-5478	-2622	365	1337	6511	10076	13501	16932	20325	19502	21089	22399	23508	21374	22808	24063	25108	26008	26792
6. ACCUMULATED PROFIT																				
	-17680	-23158	-25781	-25416	-24078	-17568	-7491	6010	22942	43267	62769	83858	106257	129765	151139	173947	198010	223118	249125	275917
OPERATING RATIO (%)	195.3	127.3	111.9	98.5	96.5	84.2	76.5	69.9	64.0	58.9	64.2	60.8	57.9	55.5	60.6	57.4	54.7	52.4	50.4	48.6

(UNIT:1000 L.E.)

	2011	2012	2013	2014	2015
40814	40814	40814	40814	40814	40814
2048	2048	2048	2048	2048	2048
1600	1600	1600	1600	1600	1600
36	36	36	36	36	36
9852	9201	8685	8276	9700	
54350	53699	53183	52774	54199	
15279	15254	15254	15254	15254	
4402	4402	4402	4402	4402	
7984	7984	7984	7984	7984	
360	360	360	360	360	
25	0	0	0	0	
2303	2303	2303	2303	2303	
205	205	205	205	205	
3017	3016	3016	3016	3016	
222	222	222	222	222	
1924	1924	1924	1924	1924	
871	870	870	870	870	
18296	18270	18270	18270	18270	
8875	7046	5594	4443	8450	
3001	3001	3001	3001	3001	
11876	10047	8595	7444	11451	
1075	744	500	321	208	
23102	24638	25818	26739	24269	
29019	323658	349476	376215	400484	
57.5	54.1	51.5	49.9	55.2	

ANNEX 7-2
BASE CASE

TABLE SOURCE AND APPLICATION

DESCRIPTION	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
1. SOURCE																				
1) OPERATING PROFIT																				
BEFORE DEPRECIATION	-136	-1875	-3180	-4511	3729	4297	5518	7387	14901	17898	19737	21789	24131	26660	31720	31408	31211	31123	32825	32516
2) LONG TERM LOAN	3407	43476	32608	33284	1583	21717	16299	16636												
3) SUBSIDY	67	21292	15971	16370	25	5568	4194	4507												
TOTAL	3338	62893	65399	45143	5337	31602	26111	28530	14901	17898	19737	21789	24131	26660	31720	31408	31211	31123	32825	32516
2. APPLICATION																				
1) INVESTMENT	3475	64768	48579	49654	1508	27306	20482	21142						36434						
2) LOAN REPAYMENT-LONG TERM						170	2344	3975	5639	5718	6804	7619	8451	8451	8451	8451	8451	8451	8451	8451
TOTAL	3475	64768	48579	49654	1508	27476	22826	25117	5639	5718	6804	7619	8451	8451	8451	8451	8451	8451	8451	8451
CASH SURPLUS	-137	-1875	-3180	-4511	3729	4126	3284	3413	9263	12180	12933	14170	15581	-18225	23269	22958	22760	-3869	24375	24068
ACCUMULATED SURPLUS	-137	-2013	-5192	-9703	-5974	-1848	1436	4849	14112	26292	39225	53396	69076	50852	74121	97079	119839	115970	140344	164412
DEBT-SERVICE RATIO	-1.0	-1.0	-1.0	-1.0	0.8	0.8	0.7	0.7	1.3	1.5	1.6	1.7	1.8	2.0	2.5	2.5	2.6	2.6	2.8	2.9
(UNIT: 1000 E.L.)																				
2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015												
32391	32339	32367	32459	34978	34665	34413	34183	35720												
32391	32339	32367	32459	34978	34665	34413	34183	35720												
8451	8451	8451	8451	8451	8280	6106	4476	2812	32935											
8451	8451	8451	8451	8451	8280	6106	37411	2812												
23940	23888	23916	-9521	26528	26405	26307	-3228	32908												
188352	212241	236157	200836	227364	253769	282076	278848	311756												
3.0	3.1	3.2	3.3	3.7	3.8	5.2	7.1	11.8												

ANNEX 7-3
BASE CASE

TABLE CASH FLOW STATEMENT

IRR=7.72

DESCRIPTION	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
1. REVENUE																				
1) Marketing Program Overseas					8577	10771	13294	16094	25225	28857	31027	33272	35668	38165	40814	40814	40814	40814	40814	40814
2) Marketing Program Domestic					518	594	680	779	891	1022	1175	1350	1553	1782	2048	2048	2048	2048	2048	2048
3) Spot Advertising					1120	1120	1120	1120	1600	1600	1600	1600	1600	1600	1600	1600	1600	1600	1600	1600
4) Rentals of Restaurant etc.					36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36
5) Government Refunding					8308	7558	6964	6493	10430	9660	9049	8564	8180	7877	9974	9298	8762	8337	9700	9082
TOTAL					18558	20079	22093	24522	38182	41176	42887	44822	47037	49460	54472	53796	53260	52835	54199	53980
2. INVESTMENT																				
1) Building Construction		41351	31014	31014		12002	9003	9003												
2) Broadcasting Facilities and Installation		18070	13554	13918		13156	9868	10154												
3) Engineering Services		3207	1379	1034	1683	607	456	779												
4) Contingency		268	3968	2977	3039	1541	1155	1206												
5) Facility Renewal																				
TOTAL		3475	64768	48579	49654	1608	29482	21142						36434				26542		26542
3. OPERATING EXPENSE																				
1) Direct Cost					8199	8285	8414	8559	14050	14265	14402	14581	14782	15003	15279	15254	15254	15254	15254	15279
-Direct Personnel Wage					2673	2673	2673	2673	4802	4402	4402	4402	4402	4402	4402	4402	4402	4402	4402	4402
-Programming Cost					4634	4634	4634	4634	7984	7984	7984	7984	7984	7984	7984	7984	7984	7984	7984	7984
-Utility Cost					282	282	282	282	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360
-Sound Tape Cost					25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
-VTR Tape Cost					593	637	757	892	1215	1392	1599	1700	1861	2079	2303	2303	2303	2303	2303	2303
-Marketing Commission					52	59	68	78	89	102	117	135	155	176	205	205	205	205	205	205
2) Indirect Cost					2056	2061	2067	2074	2956	2967	2973	2982	2992	3003	3017	3016	3016	3016	3016	3017
-Management Personnel Wage					222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222
-Maintenance and Repair					1346	1346	1346	1346	1924	1924	1924	1924	1924	1924	1924	1924	1924	1924	1924	1924
-Miscellaneous Cost					488	493	499	506	810	821	827	836	846	857	871	870	870	870	870	871
TOTAL					10255	10346	10482	10634	17006	17231	17375	17563	17774	18007	18296	18270	18270	18270	18270	18296
4. CASH SURPLUS																				
		-3475	-64768	-48579	-49654	6695	-17573	-8670	-7254	21177	23944	25512	27259	29263	-4989	36175	35526	34990	8023	35929
																				35284

(UNIT: 1000 L.E.)

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
40814	40814	40814	40814	40814	40814	40814	40814	40814	40814
2048	2048	2048	2048	2048	2048	2048	2048	2048	2048
1600	1600	1600	1600	1600	1600	1600	1600	1600	1600
36	36	36	36	36	36	36	36	36	36
8590	8200	7890	7644	9852	9201	8685	8276	9700	9700
53088	52698	52388	52142	54350	53699	53183	52774	54199	54199
			59329					32935	-82184
			59329					32935	-82184
15254	15254	15254	15254	15279	15254	15254	15254	15254	15254
4402	4402	4402	4402	4402	4402	4402	4402	4402	4402
7984	7984	7984	7984	7984	7984	7984	7984	7984	7984
360	360	360	360	360	360	360	360	360	360
2303	2303	2303	2303	2303	2303	2303	2303	2303	2303
205	205	205	205	205	205	205	205	205	205
3016	3016	3016	3016	3017	3016	3016	3016	3016	3016
222	222	222	222	222	222	222	222	222	222
1924	1924	1924	1924	1924	1924	1924	1924	1924	1924
870	870	870	870	871	870	870	870	870	870
18270	18270	18270	18270	18296	18270	18270	18270	18270	18270
34818	34428	34138	25457	36054	35429	34813	1569	118113	

ANNEX 7-4

TABLE PROFIT AND LOSS STATEMENT

DESCRIPTION	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
1. REVENUE																				
1)Marketing Program Overseas	9577	10771	13294	16094	19146	22375	24241	26133	28202	30320	32540	32540	32540	32540	32540	32540	32540	32540	32540	32540
2)Marketing Program Domestic	518	594	680	779	779	779	779	779	779	779	779	779	779	779	779	779	779	779	779	779
3)Spot Advertising	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120
4)Rentals of Restaurant etc.	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36
5)Government Refunding	8308	7558	6964	6493	6119	5822	5386	5398	5250	5132	7595	6993	6516	6137	5836	5597	5407	5257	5137	5042
TOTAL	18558	20079	22093	24522	27199	30131	31762	33466	35366	37388	42070	41468	40991	40612	40311	40072	39882	39732	39612	39517
2. OPERATING EXPENSE																				
1)Direct Cost	8188	8285	8414	8559	8646	8753	8792	8846	8905	8965	9043	9029	9029	9029	9029	9043	9029	9029	9029	9029
-Direct Personnel Wage	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673
-Programming Cost	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634
-Utility Cost	282	282	282	282	282	282	282	282	282	282	282	282	282	282	282	282	282	282	282	282
-Sound Tape Cost	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
-VTR Tape Cost	533	637	757	892	979	1072	1125	1179	1238	1298	1362	1362	1362	1362	1362	1362	1362	1362	1362	1362
-Marketing Commission	52	59	68	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78
2)Indirect Cost	2056	2061	2067	2074	2079	2084	2086	2089	2092	2095	2099	2098	2098	2098	2098	2099	2098	2098	2098	2098
-Management Personnel Wage	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222
-Maintenance and Repair	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346
-Miscellaneous Cost	488	493	499	506	511	516	518	521	524	527	531	530	530	530	530	531	530	530	530	530
TOTAL	10248	10346	10482	10634	10725	10837	10878	10935	10997	11069	11141	11127	11127	11127	11127	11141	11127	11127	11127	11127
3. DEPRECIATION																				
1)Broadcasting Fac.	9981	7449	5914	4696	3729	2960	2351	1866	1482	1177	7505	5958	4731	3757	2983	2368	1880	1493	1185	961
2)Building	2326	2326	2326	2326	2326	2326	2326	2326	2326	2326	2326	2326	2326	2326	2326	2326	2326	2326	2326	2326
TOTAL	11707	9775	8240	7022	6055	5286	4677	4192	3808	3503	9831	8284	7057	6083	5309	4694	4206	3819	3511	3267
4. INTEREST PAYMENT																				
1)Foreign Loan	14213	4504	4410	4251	4026	3800	3575	3349	3124	2898	2673	2447	2221	1996	1770	1545	1319	1094	868	643
5. OPERATING PROFIT																				
	-17606	-4546	-1039	2614	6393	10208	12632	14990	17458	19927	18425	19611	20586	21407	22105	22692	23230	23692	24106	24481
6. ACCUMULATED PROFIT																				
	-17606	-22151	-23190	-20576	-14182	-3974	8658	23648	41107	61033	79458	99059	119655	141061	163167	185859	209089	232782	256688	281363
OPERATING RATIO (%)	194.9	122.6	104.7	89.3	76.5	66.1	60.2	55.2	50.7	46.7	56.2	52.7	49.8	47.3	45.2	43.4	41.8	40.4	39.1	38.1

(UNIT: 1000 L.E.)

	2011	2012	2013	2014	2015
32540	32540	32540	32540	32540	32540
779	779	779	779	779	779
1120	1120	1120	1120	1120	1120
36	36	36	36	36	36
7595	6993	6516	6137	5836	
42070	41468	40991	40612	40311	
9043	9029	9029	9029	9029	9029
2673	2673	2673	2673	2673	2673
4634	4634	4634	4634	4634	4634
282	282	282	282	282	282
14					
1362	1362	1362	1362	1362	1362
78	78	78	78	78	78
2099	2098	2098	2098	2098	2098
222	222	222	222	222	222
1346	1346	1346	1346	1346	1346
531	530	530	530	530	530
11141	11127	11127	11127	11127	11127
7505	5958	4731	3757	2963	
2326	2326	2326	2326	2326	2326
9831	8284	7057	6083	5309	
417	198	67	0	0	
20681	21859	22741	23403	23876	
302049	323908	346649	370052	393927	
50.8	47.3	44.5	42.4	40.8	

ANNEX 7-5
BASE CASE PHASE 1 ONLY

TABLE SOURCE AND APPLICATION

DESCRIPTION	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
1. SOURCE																				
1) OPERATING PROFIT	-136	-1875	-3180	-4511	3804	5229	7201	9636	12448	15494	17309	19182	21266	23430	28256	27895	27643	27490	27414	27366
BEFORE DEPRECIATION	3407	43476	32698	33284																
2) LONG TERM LOAN	67	21222	15971	16370																
3) SUBSIDY	3938	62893	45399	45143	3804	5229	7201	9636	12448	15494	17309	19182	21266	23430	28256	27895	27643	27490	27414	27366
TOTAL																				
2. APPLICATION																				
1) INVESTMENT	3475	64768	48579	49654	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36434	0	0	0	0	0	0
2) LOAN PAYMENT-LONG TERM	0	0	0	0	0	170	2344	3975	5639	5639	5639	5639	5639	5639	5639	5639	5639	5639	5639	5639
TOTAL	3475	64768	48579	49654	0	170	2344	3975	5639	5639	5639	5639	5639	5639	5639	5639	5639	5639	5639	5639
CASH SURPLUS	-137	-1875	-3180	-4511	3804	5059	4857	5662	6810	9855	11670	13544	15627	-18643	22617	22256	22004	21851	21775	21747
ACCUMULATED SURPLUS	-137	-2013	-5192	-9703	-5900	-841	4016	9678	16488	26343	38014	51557	67185	48542	71159	93415	116419	137270	159045	180793
DEBT-SERVICE RATIO	-1.0	-1.0	-1.0	-1.0	0.8	1.1	1.1	1.2	1.3	1.6	1.9	2.1	2.4	2.7	3.4	3.4	3.5	3.5	3.6	3.7

(UNIT: 1000 L.E.)

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
27436	27511	27617	27748	30512	30143	30143	29796	29486	29185
27436	27511	27617	27748	30512	30143	30143	29796	29486	29185
0	0	0	59229	0	0	0	0	0	0
5639	5639	5639	5639	5639	5468	5468	3295	1664	0
5639	5639	5639	64968	5639	5468	5468	3295	1664	0
21796	21873	21978	-37220	24873	24675	26503	27821	29185	
202590	224463	246441	209222	234094	258769	285272	313094	342278	
3.9	4.1	4.2	4.4	5.0	5.3	8.9	17.7		

ANNEX 7-6

BASE CASE PHASE I ONLY

TABLE CASH FLOW STATEMENT

IRR=8.93

DESCRIPTION	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
1. REVENUE																				
1) Marketing Program Overseas					8577	10771	13294	16094	19146	22375	24271	26133	28282	30320	32540	32540	32540	32540	32540	32540
2) Marketing Program Domestic					518	594	680	779	779	779	779	779	779	779	779	779	779	779	779	779
3) Spot Advertising					1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120
4) Rentals of Restaurant etc.					36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36
5) Government Refunding					8308	7538	6964	6493	6119	5822	5586	5398	5250	5132	7595	6993	6516	6137	5836	5597
TOTAL					18568	20079	22093	24522	27199	30131	31762	33466	35386	37388	42070	41468	40991	40612	40311	40072
2. INVESTMENT																				
1) Building Construction		41351	31014	31014																
2) Broadcasting Facilities and Installation		18070	13554	13918																
3) Engineering Services	3207	1379	1034	1683																
4) Contingency	268	3968	2977	3039																
5) Facility Renewal																				
TOTAL	3475	64768	48579	49654										36434						
3. OPERATING EXPENSE																				
1) Direct Cost					8188	8285	8414	8559	8646	8753	8792	8846	8905	8965	9043	9029	9029	9029	9029	9043
-Direct Personnel Wage					2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673
-Programming Cost					4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634
-Utility Cost					282	282	282	282	282	282	282	282	282	282	282	282	282	282	282	282
-Sound Tape Cost					14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
-VTR Tape Cost					533	637	757	892	979	1072	1125	1179	1238	1298	1362	1362	1362	1362	1362	1362
-Marketing Commission					52	59	68	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78
2) Indirect Cost					2056	2061	2067	2074	2079	2084	2086	2089	2092	2095	2099	2098	2098	2098	2098	2099
-Management Personnel Wage					1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346
-Maintenance and Repair					488	493	499	505	511	516	518	521	524	527	531	530	530	530	530	531
-Miscellaneous Cost					10244	10346	10482	10634	10725	10837	10878	10935	10997	11060	11141	11127	11127	11127	11127	11141
TOTAL					10244	10346	10482	10634	10725	10837	10878	10935	10997	11060	11141	11127	11127	11127	11127	11141
4. CASH SURPLUS																				
					8315	9739	11612	13888	16474	19295	20884	22532	24390	-10106	30929	30342	29864	29486	29185	28931

(UNIT: 1000 L.E.)

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
32540	32540	32540	32540	32540	32540	32540	32540	32540	32540
779	779	779	779	779	779	779	779	779	779
1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120	1120
36	36	36	36	36	36	36	36	36	36
5407	5257	5137	5042	7595	6993	6516	6137	5836	
39882	39732	39612	39517	42070	41468	40991	40612	40311	
			59329						-51418
			59329						-51418
9029	9029	9029	9029	9043	9029	9029	9029	9029	9029
2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673	2673
4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634	4634
282	282	282	282	282	282	282	282	282	282
				14					
1362	1362	1362	1362	1362	1362	1362	1362	1362	1362
78	78	78	78	78	78	78	78	78	78
2098	2098	2098	2098	2099	2098	2098	2098	2098	2098
222	222	222	222	222	222	222	222	222	222
1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346	1346
530	530	530	530	531	530	530	530	530	530
11127	11127	11127	11127	11141	11127	11127	11127	11127	11127
28756	28695	28485	-30939	30929	30342	29864	29466	80603	

第8編

新テレビセンターの管理、組織
および日常の運用に関する提言

第8編

新テレビセンターの管理、組織 および日常の運用に関する提言

8-1 経営

8-1-1 経営主体について

新テレビセンターの経営について、エジプト政府の放送政策の観点から国営事業による企業体とし、現在のERTUの1機関として位置づけることが適切と考える。

8-1-2 経営について

新テレビセンターは経営的に独立した組織という意味において現在のカイロのERTU本部のその他の部門とは全く異なる形となる。

主要な点は新テレビセンターを独立採算による経営とするということである。新テレビセンターの運営を安定させるため、政府による初期投資、番組販売の拡大、販売される番組の安定供給およびセンターの効率的な運営が不可欠である。

8-2 組織および要員

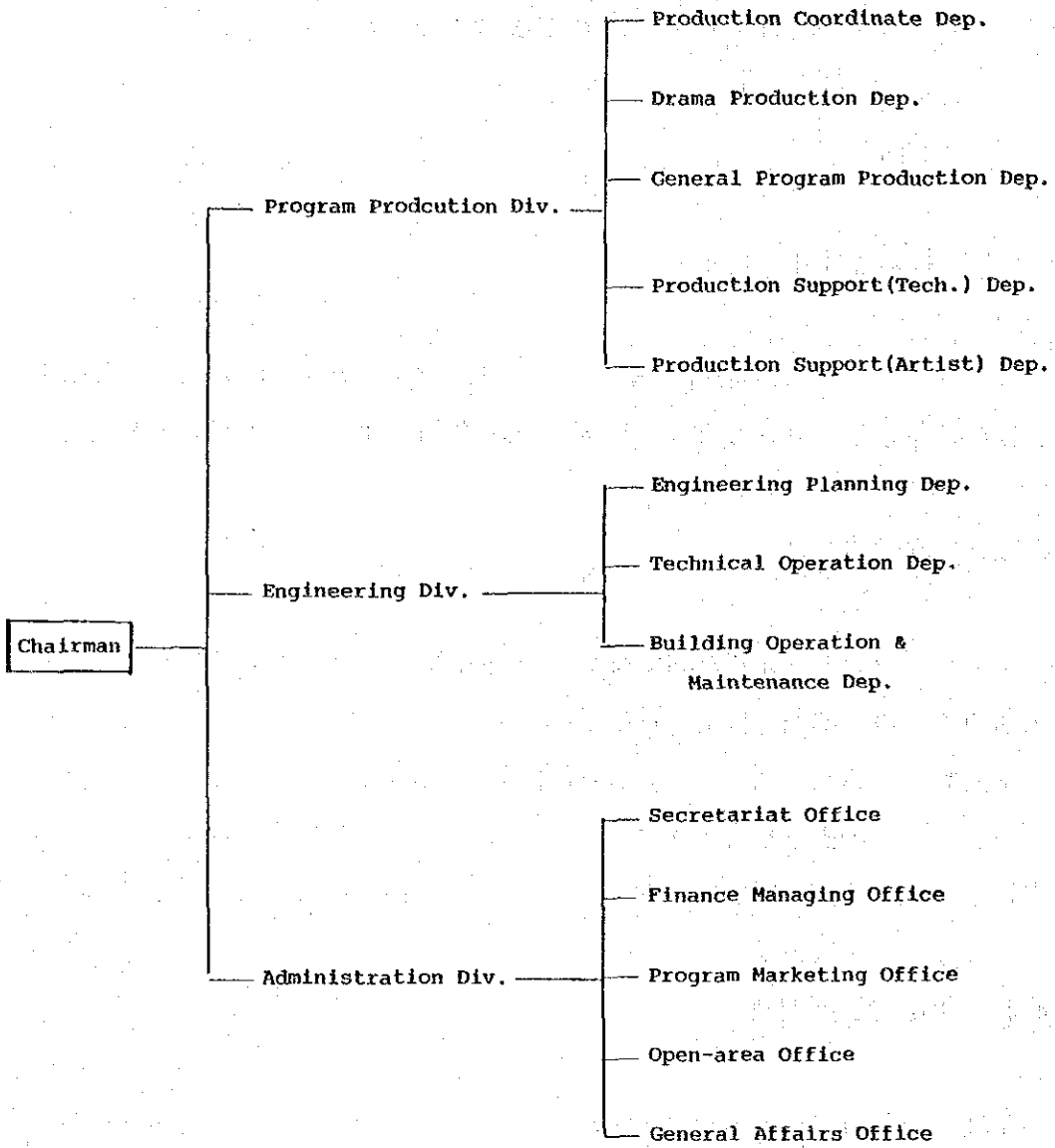
年間2,100時間の番組を制作する新テレビセンターは、機能的な組織を持つと同時に、業務を円滑かつ効率的に行うため要員計画に意が払われねばならない。

8-2-1 新テレビセンターの組織について(8-1表参照)

(1) Program Marketing Office

年間の収入を確保するため、番組販売は新テレビセンターの最も重要な財源を

Table 8-1



得る手段の1つであり、それは新テレビセンターの独立採算性に寄与するであろう。

このOfficeは、国内および、特に諸外国、アラブ諸国は勿論のこと非アラブ諸国にも販路拡張につとめるべきである。

(2) Production Coordinate Dep.

この部門は新テレビセンターの中で年間の番組制作計画を管理、統轄し、制作要員、機材を適正かつ効率的に運用するため番組の制作プロセスを調整するとともに、各番組が制作される段階でスタジオ、EFP機材、ポスト・プロダクション設備等についてのPDの割当て要望を調整管理する重要な役割を果たす部門である。

(3) Production Support(Tech.) Dep.

直接番組制作にあたる技術スタッフがすべてこの部に所属する。

スタッフは、日常の番組制作の運用および軽度の保守業務を担当する。

この部の中に、カメラマン、照明、オーディオ・ミキサー等の担当別のセクションを設け、各セクションの責任者の判断・責任によって、効率的な要員運用にあたらせる。

スタッフを特定のスタジオや番組に固定することは、マンパワーの浪費を招くおそれがある。

また各セクション別技術スタッフは意志の通じた円滑なチームワークで仕事が行なわれるよう、一つの部門に属することが望ましい。

(4) Engineering Planning Dep.

この部は建築から番組制作機器まですべての設備の建設、更新計画や、計画的な保守そして機器の障害対応を担当する。さらに、番組制作部からあがってきた要望や意見を取りまとめて、新テレビセンターの外部に対する技術部門の窓口となる。

(5) Technical Operation Dep. と Building O & M Dep.

Technical Operation Dep. (T.O.C.)は TOCの集中機器や番組販売用の VTRテープのコピー装置、さらにユーティリティ・スタジオなどの特殊スタジオの運用を行うとともに、新センター全体の番組制作関連設備のハード面の保守などを担当する。Building O & M Dep. は新テレビセンターのビル設備、空調設備、電力供給と電話設備について責任を持つ。

8-2-2 権限の委譲と補佐役の設置

業務の効率化を図る意味で、組織上その重要度に応じて、各局、部、課に権限が与えられていなければならない。

また同時に責任者の不在に備え、然るべき補佐役をもうけることが必要と考える。責任者が不在ということによって日常の運営が阻害されたり遅滞することがあってはならない。

換言すれば、意志決定を1人か2人のトップに集中させることなく、日常の活動、特に新テレビセンターでのコスト管理業務を合理化するために中間層に権限を割当てることを考慮すべきである。

もちろん、これらの責任と権限は明分化され、各人に徹底されていなければならない。

この点のメリットは、番組制作におけるコスト管理を考えてみれば明らかである。番組制作途中におけるコストほど変更が多く、流動的なものはない。

それらがいちいちトップのサインを貰わねばならぬのでは、業務は停滞し、設備を遊ばせておくことになり、部内外の人件費はかさむ。より下位の責任者の権限と責任によって、業務は効率的に運ぶのである。

8-2-3 要員補充と研修

テレビ番組の制作には、豊かな経験が必要となる。

新テレビセンターの建設の諸局面にうまく合わせて行くためには、必要な要員の補充と研修が、第1期と第2期の運営の目的と関連づけて綿密に実施されるべきである。円滑に要員を補充するために、次の3方法が調和よく考慮されるべきである。

(1) 既存のERTUのカイロのテレビセンターの熟練スタッフを移し、新テレビセンターの各制作部門で中核スタッフとする。

(2) 外国およびエジプトに存在する外部のテレビ制作組織から熟練した人員で補充する。

中東諸国で積極的に働いているエジプトの放送関係者が多い。彼らの多くは喜んで新テレビセンターで働くであろう。

(3) できるだけすみやかに新規補充を行い彼等に対する総合的な研修コースをスタートさせる。

8-3 番組制作および運用の効率化

8-3-1 番組制作に関する外部への支払業務の単純化

制作分野での出演者に対するものと、制作に必要な物品の借入れ或は購入に対するものと2種の支払業務に関して支払業務を単純化するために、各番組制作プロデューサーおよび各部門のチーフ或いはチーフ代理、制作調整部および管理局の財務事務所(Finance Managing Office)で個別に行っていたのを改め、支払窓口事務所に一括することが必要であり、このようにすることによって、支払順序が1本の流れにまとめられることになり、センターの運営を円滑にし、効率的にすることができる。

すなわち、伝票システムの長所を最大限に利用することである。また、8-2-2で述べた「権限の委譲」と合理的に組み合わせることで、より業務は軽減されるであろう。

このように一括化された支払窓口は上記の2種の支払業務を処理して行くことが可能である。さらに、もし銀行会計システムが利用されれば、事務量はさらに軽減されよう。

8-3-2 制作プロセスの合理化

円滑かつ効率的な番組制作を実現するため、次の3点が非常に重要である。

- (1) 制作シナリオが十分準備されていること
- (2) 美術デザイナーの意図が完全に示されていること
- (3) 番組プロデューサーと制作バックアップスタッフ間の完全な相互理解

これらは良質の番組を作るために必要であるだけでなく、スタジオと制作設備の占有時間を減少させることになる。

(a) 制作シナリオについて

制作シナリオは番組のストーリーを各出演者の語りを記述するためだけでなく、制作スタッフのプロデューサーの意図を完全に伝えるために非常に重要である。

通常30分ドラマのレコーディングのカットの数は100から200に達する。そして各カットに対して、A、B或はCのカメラといったスタジオカメラの割当て、ティルトおよびズーム撮影が予想される写真、出演者のアクションと外見、出演者の位置と出演者相互の関係、および風景のセット、バックグラウンド音楽をともなった語りとナレーション、効果音と特殊効果モンタージュなどはシナリオに記述されなければならない。

シナリオはプロデューサー、ディレクターおよびアシスタントたちのみならず、美術デザイナー、技術スタッフおよび出演者にも配布するためにできるだけ早く作成されなければならない。このようにして、スタッフは事前に制作上の自分の役割りを認知し、プロデューサーの意図に目を通すことで準備が可能となる。これはスタジオでのレコーディングの時間を減少させ、スタジオでの円滑な制作について確実に意識させる上で有益である。

いうまでもなく、このことは一般の番組制作についてもあてはまることである。

(b) 美術デザイナーの意図を完全に示すことについて

シナリオを読んだ後、デザイナーは実際の風景のセットの仕方についてプロデューサーと相談し、ワークショップおよびアクセサリーのスタッフに指示を行う。

ここで次の2つのブループリントが非常に重要となる。

(i) スタジオフロアのセット計画

このブループリントでは、照明装置と風景セットの位置関係が記され、それによってプログラム・ディレクターは出演者とカメラの位置および撮影アングルを考えることができる。

技術スタッフはマイクロフォンの配置と照明計画を行うことができる。

(ii) 風景セットの計画

このブループリントは、ワークショップで作られた各部分について、各部分の接合方法、彩色および素材について明確に記載する。

これらの2つのブループリントを基盤として、ワークショップによる作品およびスタジオでの風景セット作業は円滑に実施され、もし事後の修正が必要な場合は、その作業を最小限に減らすことが可能となる。

(c) プロデューサーと技術スタッフ間の完全な相互理解

スタジオでのレコーディングの日の少なくとも2、3日前にプロデューサー側と技術スタッフ間で慎重なコミュニケーションが交わされなければならない。この会合は、シナリオや上述のブループリントの事項(b)(i)について示すことで進められる。そして会合を通じてプロデューサーのデリケートな意図が制作スタッフの全員によって完全に理解され、同時に実行不可能な点でチェックが可能となり、早期に対策が講じられよう。

上述のように行われることによってのみ、円滑で効率的なスタジオプロダクションが可能となる。

新テレビセンターでは、1日の内に30分のドラマ化教育番組のレコーディングが企画されるが、ここで述べたような制作上の手続きがとられない場合は、30分のレコーディングは不可能である。

8-3-3 テクニカルスタッフの効率的な番組制作の運用

- (1) 番組制作に従事する技術スタッフは、番組プロデューサーとの綿密な打合せによって、スケジュールを初め、すべての必要な事項を全員が熟知し、特別な変更がない限り、次のカメラリハーサルがそのまま進められる態勢を整えることが要求される。
- (2) スタジオでのカメラ・VTRの調整は、オート・セット・アップ方式の進歩や安定度の向上によって、最近ではきわめて短時間に行われる。

時間がかかるのは照明セッティング(LS)で、このLSを短縮することが効率的運用上の鍵となる。

LSは機具の吊り換え、位置、彩度の調整、調光、調色に分けられるが、最も時間がかかるのは、機器の吊り換えである。これを改善するために、スタジオごとにパターンを決め、あらかじめ機具を多めに吊っておき、原則的には吊り換えをしないですむようにすることが望ましい。
- (3) カメラリハーサル(CR)は、打合せの内容を実際に行い、わずかな修正をしつつ、レコーディングのためのシミュレーションをする機会である。従って、この段階に至って、プロデューサーとカメラマンが初めて議論をするようなことは絶対に避けなければならない。CRとレコーディングが全く同じ状態で行われるのが理想的である。
- (4) これらの業務を実施する上で、テクニカル・ディレクター(TD)が必要であり、一般的にはビジョン・ミキサー(Vision Mixer)が兼任するが、これは職務上の担務として位置づける必要がある。TDは全技術スタッフを掌握し、番組制作現場での技術上の責任をもつとともに、プロデューサーとの技術的相談や打合せの窓口となって、円滑で効率的な運用を行う。

8-3-4 VTRオフライン編集方式

編集の方法としては2通りあげられる。その1つは、予め録画されたVTRテープか

ら、カットする部分、挿入する部分を探して行き、その結果をマスター・テープにダビングする方法である。この方法は現在ERTUのカイロのテレビ・センターで行われているものである。このシステムは1段階でダビング操作ができるメリットを持っている。しかし、編集操作は常に初めの企画どおり行われ得るものではなく、多くの試行錯誤をくりかえすことが要求される操作である。通常この方法ではオリジナルテープをいため、また高価な編集機を長時間使用することが避けられなくなってしまう。

もう1つの方法にオフ・ライン編集システムがある。これはプロデューサーが編集点を決める際に、より安価な複数のVTRを使用することによって、オン・ライン方法が持つデメリットを避けることを目的としている。この方法はカット数が多いドラマ番組を効果的に制作する上で特に有力である。

8-3-5 フィルム番組のビデオ化

フィルム技術はテレビ技術と比較してワイド・スクリーン映写およびハイ・スピード撮影といった特性をまだ持っている。しかしこれらの特徴は近い将来、電気的なビデオ技術の急速な進歩によって衰退するであろう。

現在でさえ、VTRを使用してのビデオ制作はフィルム制作よりも、明瞭度、色再生特性、即時再生、低コスト性などの面で多くのメリットを持っている。であるから日本のみならず全世界的にビデオ化はテレビ番組の主要な制作方法となっており、この傾向はさらにもっと顕著になってこよう。

これらの事実を考慮して、将来の困難の種をまかないことが必要である。

8-3-6 C.C.U. (カメラ・コントロール・ユニット)

今までのテレビ・カメラは電源投入初期に不安定要素による性能変動を起す場合があり、これを正規に調整するためにオペレーターを必要とした。

しかし最近作られたカメラは、マイクロ・コンピューターを自蔵し自動化されており、初期調整を数分で行い、又、安定度については回路と部品の開発によって極めて

良好なものとなっている。これによって継続的な手動調整は、制作時のカメラ・レンズの絞り作業を除き不必要である。

結果的に、カラー変動を阻止するという在来の考え方よりもむしろ、例えば CCUオペレーターが光オペレーターの役割を分担する方向で色を作り出して行くようにし、照度の過、不足を補うようにすることが効率的なスタジオ運用にとって望ましい。

8-3-7 EFP 番組制作を担当する要員

現在のカイロ放送センターの組織および運用体制では、EFP はたとえスタジオ・ドラマ番組の一部をEFP により屋外制作する場合でも、局外中継の要員が担当することになっている。

これは、番組の一貫性の面から、また効率的な運用の面からも、スタジオのドラマ担当技術者が担当する方が好ましい。

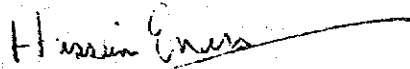
このような運用体制を確立するために、将来新テレビ・センターでは、人事管理方式を含めて、運用体制、組織の再編成を提言しておきたい。

添 付 資 料

SCOPE OF WORK
FOR
THE STUDY
ON
THE NEW TELEVISION CENTER AT 6TH OCTOBER CITY
FOR
PROMOTING EDUCATIONAL AND CULTURAL TV PROGRAM
IN
THE ARAB REPUBLIC OF EGYPT

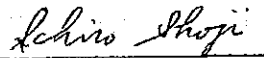
AGREED UPON BETWEEN
EGYPTIAN RADIO AND TELEVISION UNION
AND
THE JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

Cairo, 25 February, 1985



HUSSEIN MOHAMED ENAN
President,
Egyptian Radio and
Television Union

25/2/1985



ICHIRO SHOJI
Leader of the Preliminary
Study Team,
The Japan International
Cooperation Agency

I. INTRODUCTION

In response to the request of the Government of the Arab Republic of Egypt (hereinafter referred to as "Egypt"), the Government of Japan has decided to implement the study on the New Television Center at the 6th October City (hereinafter referred to as "the Study") in accordance with Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Government of Egypt signed on June 15th, 1983.

The Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA"), the official agency responsible for the implementation of the technical cooperation programs of the Government of Japan, will undertake the Study in close cooperation with Egyptian Radio and Television Union (hereinafter referred to as "ERTU") and the authorities concerned of the Government of Egypt.

The present document sets forth the Scope of Work with regard to the Study.

II. OBJECTIVES OF THE STUDY

The objective of the Study is to draw up a plan of a new TV program production center which shall promote educational and cultural programs and contribute to development of living standard throughout the country.

The plan consists of the following items;

- (1) To formulate a plan of a new TV program production center which shall be constructed in the 6th October City including basic design and preparation of an implementation schedule.
- (2) To recommend its effective operation and management system

III. OUTLINE OF THE STUDY

1. Study area

The 6th October City

2. Contents of the Study

A. Data collection, Analysis and Field survey

The team shall carry out data collection, analysis and field survey on the following items;

- (1) Socio-economy
- (2) Present condition of TV broadcasting
- (3) Present program production plan and system
- (4) Present condition and program production system of educational and cultural TV program
- (5) Financial condition of ERTU
- (6) Existing TV program production facilities
- (7) Topographic condition and infrastructure in the construction site
- (8) Construction method and material

B. Planning, Designing and Recommendation

Based on the results of above studies, the following items shall be undertaken by the Team.

- (1) Review of the existing conceptual TV Broadcasting plan
- (2) Formulation of an educational and cultural program production plan
- (3) Basic design of the new TV program production center
- (4) Cost estimate of construction and operation
- (5) Preparation of an implementation schedule
- (6) Recommendation of an effective operation and management system of the new TV center
- (7) Financial analysis and social appraisal of the project

IV. SCHEDULE OF STUDY

The Study shall be undertaken in accordance with the attached tentative schedule.

V. REPORTS

JICA shall prepare and submit the following reports in English to the Government of Egypt.

1. Inception report (20 copies)
at the beginning of the work in Egypt
2. Progress report (20 copies)
at the end of the work in Egypt
3. Interim report (20 copies)
within two and a half (2.5) months after completion of the work in Egypt
4. Draft final report (20 copies)
within four and a half (4.5) months after completion of the work in Egypt
5. Final report (50 copies)
within two (2) months after receiving the comments on the Draft Final Report

VI. UNDERTAKING OF THE GOVERNMENT OF EGYPT

The Government of Egypt will accord privileges, immunities and other benefits to the Japanese study team (hereinafter referred to as "the Team") in accordance with the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Government of the Arab Republic of Egypt.

1. To facilitate smooth conduct of the Study, The Government of Egypt shall take necessary measures:
 - 1) to inform the members of the Team of safety requirements in the course of the Study, and take precautions when it is required

- 2) to permit the members of the Team to enter, leave and sojourn in Egypt for the duration of their assignment therein, and exempt them from consular fees
 - 3) to exempt the members of the Team from taxes, duties and any other charges on equipment, machinery and other materials brought into Egypt for the conduct of the Study as deemed necessary by ERTU
 - 4) to exempt the members of the Team from income tax and other charges of any kind imposed on or in connection with any emolument or allowance paid to the members of the Team for their services in connection with the implementation of the Study
 - 5) to provide necessary facilities to the Team for remittance as well as utilization of the funds introduced into Egypt from Japan in connection with the implementation of the Study
 - 6) to secure permission for entry into any area deemed necessary for the conduct of the Study
 - 7) to secure permission to take all permissible data and documents (including photographs) related to the Study out of Egypt to Japan by the Team
 - 8) to provide medical services as needed, its expenses will be chargeable on the members of the Team
2. The Government of Egypt shall bear claims, if any arises, against the members of the Team resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their duties in the implementation of the Study, except when such claims arise from gross negligence or wilful misconduct on the part of the members of the Team.
 3. ERTU shall act as counterpart agency to the Team and also coordinating body in relation with other organizations concerned for the smooth implementation of the Study.

4. ERTU shall, at its own expense, provide the Team with the following, in cooperation with other relevant organizations:

- 1) . available data and information related to the Study
- 2) . counterpart personnel
- 3) . suitable office space with usual facilities in Cairo
- 4) . appropriate number of vehicles with drivers
- 5) . credentials or identification cards

VII. UNDERTAKING OF JICA

For the implementation of the Study, JICA shall take the following measures;

- 1) to dispatch, at its own expense, the Team to Egypt,
- 2) to bring, at its own expense, the equipment, machinery, and materials found necessary to carry out the Study and found not available in Egypt. These items will remain the Japanese Side property,
- 3) to pursue technology transfer to the Egyptian counterpart personnel in the course of the Study

VIII. CONSULTATION

JICA and ERTU shall consult with each other in respect of any matter that may arise from or in connection with the Study.

TENTATIVE STUDY SCHEDULE

Month		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
Item	Report										
Work in Egypt		/	/			/		/			
Work in Japan				/	/	/	/	/	/	/	
	* Inception Report										
	* Progress Report										
	* Interim Report										
	* Draft Final Report										
	* Final Report										

JICA